

**第66回日本手外科学会学術集会**  
**- 完全WEB開催 -**  
**演題動画作成マニュアル**

# 1. 録音を始める前に

✓	注意・チェック項目	備考
①	発表スライドは「16 : 9」の画面サイズで作成ください。	
②	作成された発表用データ（PowerPoint又はKeynote）を動画に加工するためコピーファイルを作成ください。	音声の登録はコピーファイルを使用いただきます。
③	発表スライドは以下の構成で作成をお願いします。 1枚目 演題名 2枚目 利益相反（COI）について 3枚目以降 講演内容	p2参照 P3参照
④	ナレーション録音するにあたって、あらかじめパソコンとマイクかヘッドセットを接続した状態にしてください。 マイク装備のついているノートパソコンの場合は、内蔵のマイクでもかまいません。	
⑤	マイクが装備されていないノートパソコンやデスクトップパソコンを使用する場合は、外付けのマイクをつなぎ、音声の録音をお願いします。	
⑥	録音の際は極力、静かな場所で雑音が入らないようお願いします。	
⑦	ページの切り替わり時、ナレーションの録音はされません。ページの切り替わりを確認し音声を録音してください。	
⑧	非表示設定をしない限り、全てのスライドが動画に組み込まれます。 ご発表に使用されなかったスライドや動画に入れたくないスライドは、削除または非表示スライドに設定してください。	
⑨	録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。	秒数が入っている場合p4参照の上、画面の自動切り換えを解除
⑩	動画のハイパーリンクは使用できません。動画を使用の場合は、スライドに【挿入】してください。	
⑪	録音が終了した後に、必ずPowerPoint 又は、Keynoteデータ（音声付きスライド）の保存も行ってください。アップロードいただくのは動画データ（MP4ファイル/WMVファイル）のみです。	Win版PPT2010のみWMVファイル

※作成いただいた動画データのアップロードサイトは追ってご案内いたします。

# 1. 録音を始める前に

## 1-②スライド2枚目 利益相反 (COI) について

- 本会での発表者（共同発表者含む）および座長全員には、利益相反の開示が義務づけられております。開示基準その他の詳細については、下記の一般社団法人日本手外科学会ホームページ「利益相反 (COI) の指針」をご参照いただき、本指針に則って、開示を行ってください。  
<http://www.jssh.or.jp/doctor/jp/about/coi.html>
- 利益相反開示例（演者）  
すべての発表（企業共催セミナー等も含む）の筆頭発表者は、発表者全員（共同発表者含む）について開示してください。発表スライドの2枚目（タイトルスライドの後）に、以下のいずれかの様式を使用して提示してください。開示用スライドのひな形は、上記URL（開示スライド例）よりダウンロードしてご使用ください。

【申告すべきCOI状態がない場合】

【申告すべきCOI状態がある場合】

### 日本手外科学会 筆頭発表者の COI 開示

演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある  
企業等はありません。

### 日本手外科学会 筆頭発表者の COI 開示

受託研究・共同研究費： ○○製薬  
奨学寄附金： ○○製薬  
附講座所属： あり（○○製薬）

# 1. 録音を始める前に

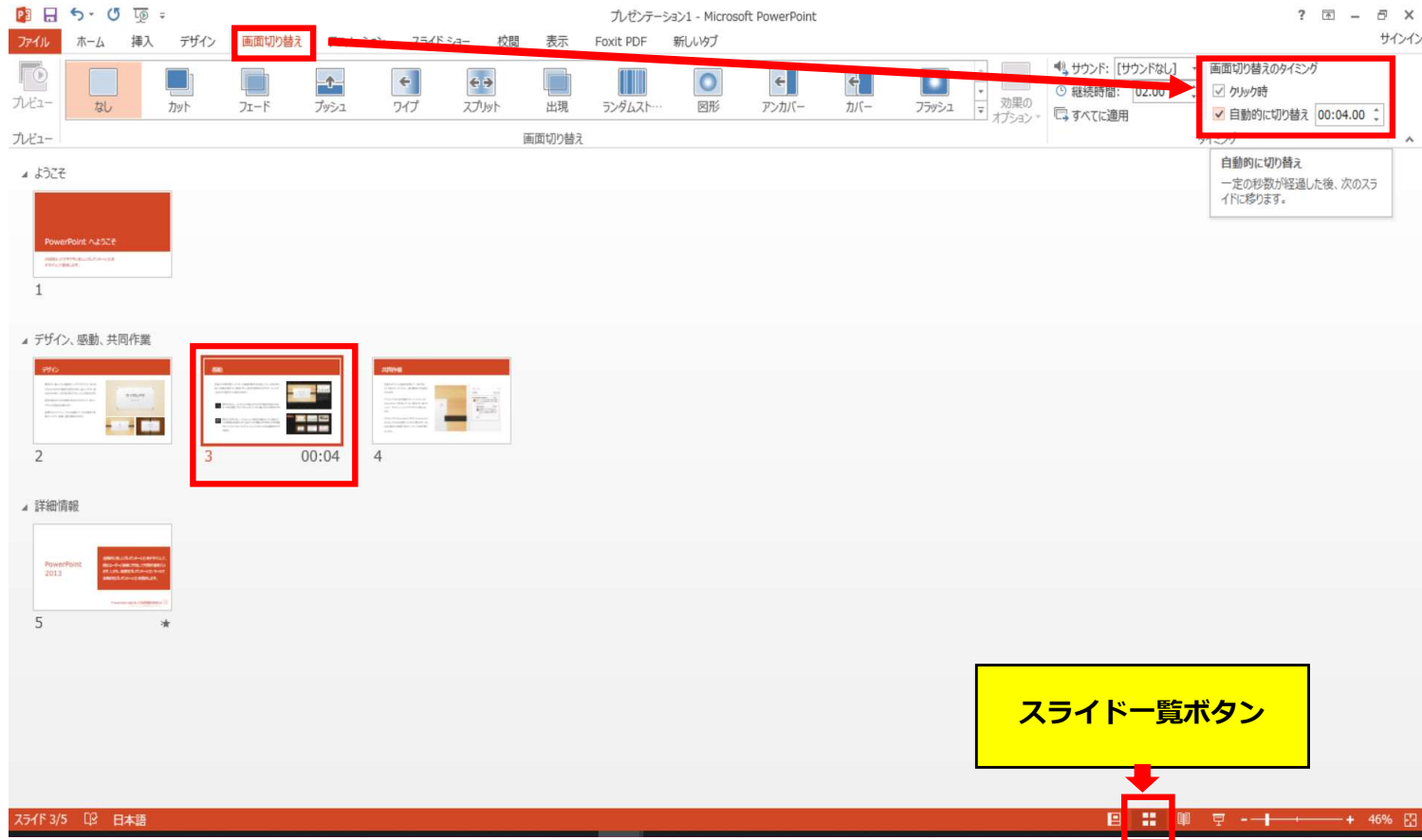
## 1-③画面の自動切り替えの解除（PowerPointの場合）

- 録音の前にPowerPointを【スライド一覧】で表示し、スライドの下に秒数が入っていないか確認してください。

秒数が入っている場合、

上部タブ【画面の切り替え】→【画面の切り替えのタイミング】→【自動的に切り替え】の☑を外してください。

※OS、バージョンによって異なりますので、ご注意ください。

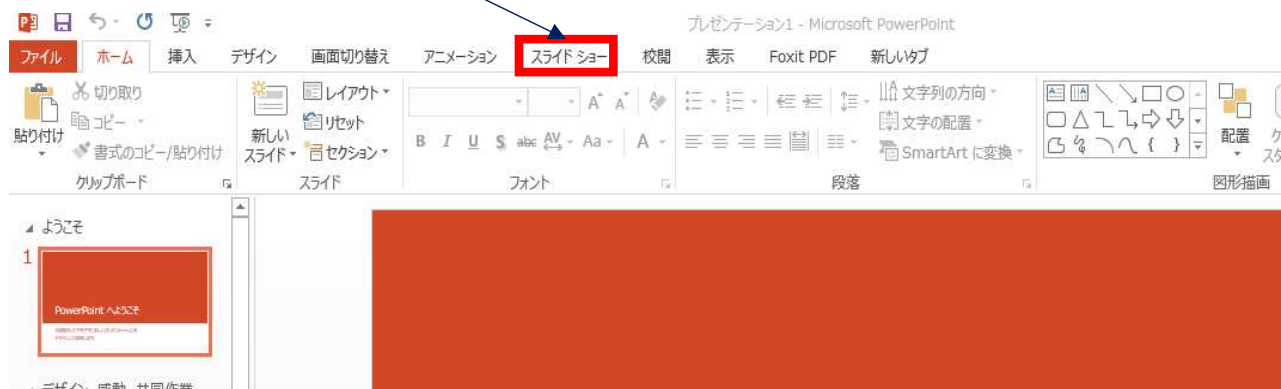


# PowerPoint2013 PowerPoint2010 の場合

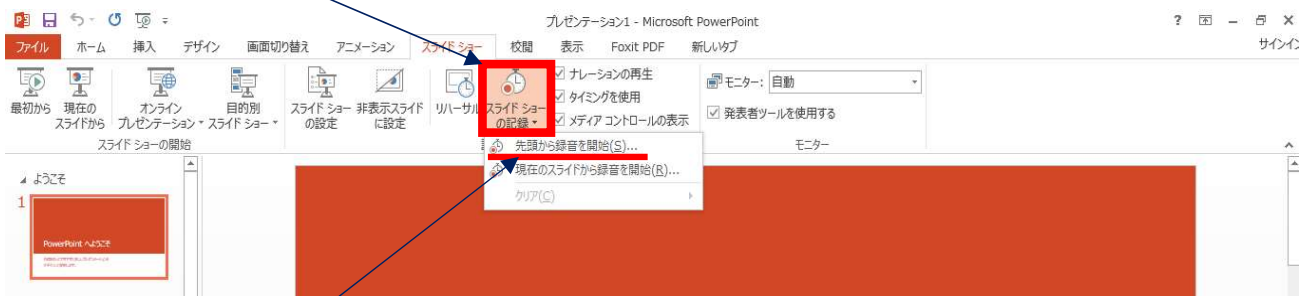
## 2. 動画作成手順

### ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

1. 画面上部の、【スライドショー】をクリックしてください。



2. 【スライドショーの記録】をクリックしてください。

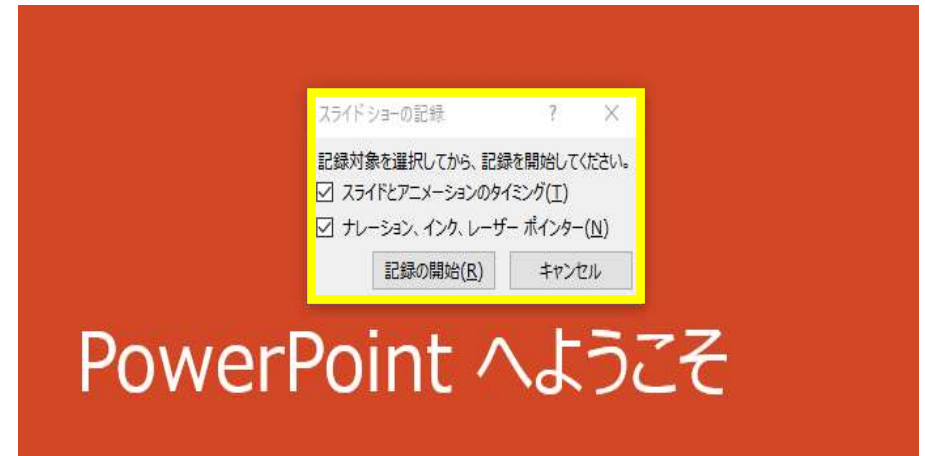


3. 【先頭から記録】をクリックし記録画面に進んでください。

## 2. 動画作成手順

### ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

4. ①【スライドショーとアニメーションのタイミング】  
【ナレーションとレーザーポインター】  
上記のチェックが入っていることを確認し、  
【記録の開始】を押して、録音を開始してください



- ②録音中は、スライド左上に【記録中】と表記されます。  
記録中となっている事を確認してください。

※マウスカーソルは、記録されません。【Ctrl+L】を押して  
【レーザーポインターモード】をご使用ください。

注) スライドの送り、動画のクリックが出来ません、ご注意ください。

5. 録音が終了したら、PowerPointを保存してください。  
ファイル名は「演題番号\_演者名」としてください。

再度保存したファイル（音声付きスライド）を開き、スライドショーにて、  
音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。

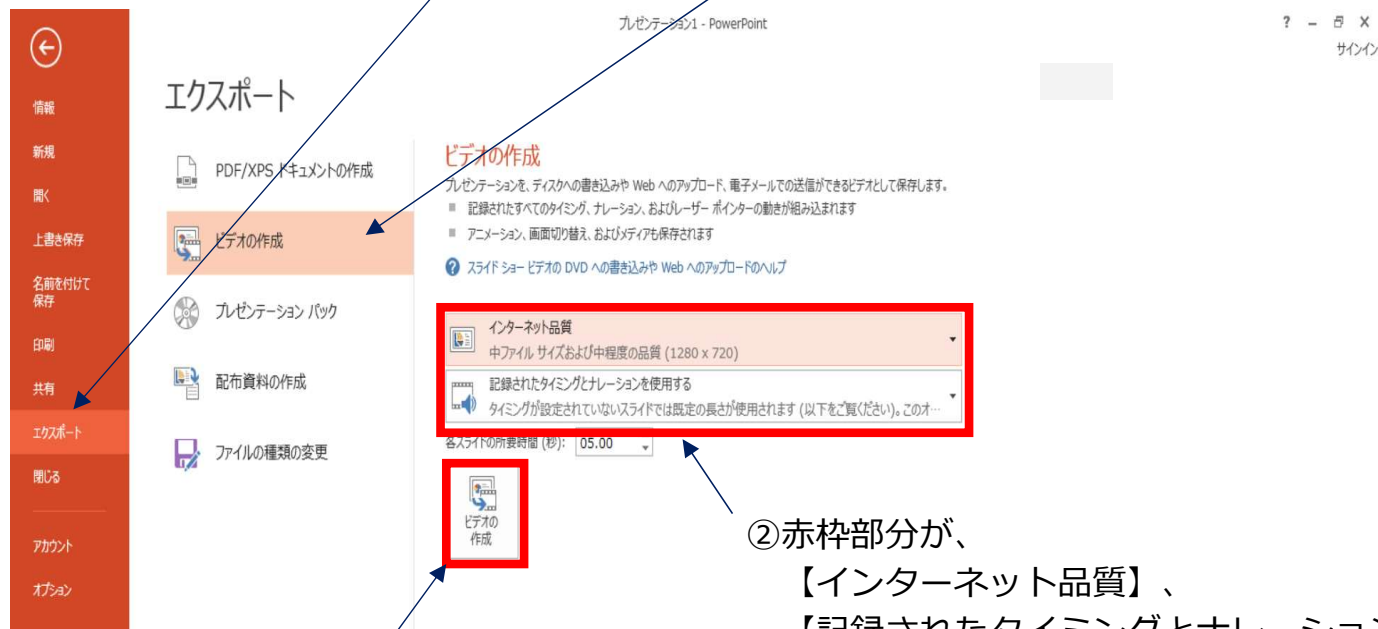


## 2. 動画作成手順

### ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

#### 6. 動画への変換作業 ◆ PowerPoint 2013の場合 ◆

①上部タブの【ファイル】→【エクスポート】→【ビデオを作成】の順に進んでください。



②赤枠部分が、  
【インターネット品質】、  
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】  
になっている事を確認してください。  
表記が違う場合、項目横の「▼」で該当項目を選んでください。

③確認後、【ビデオの作成】を押してください。

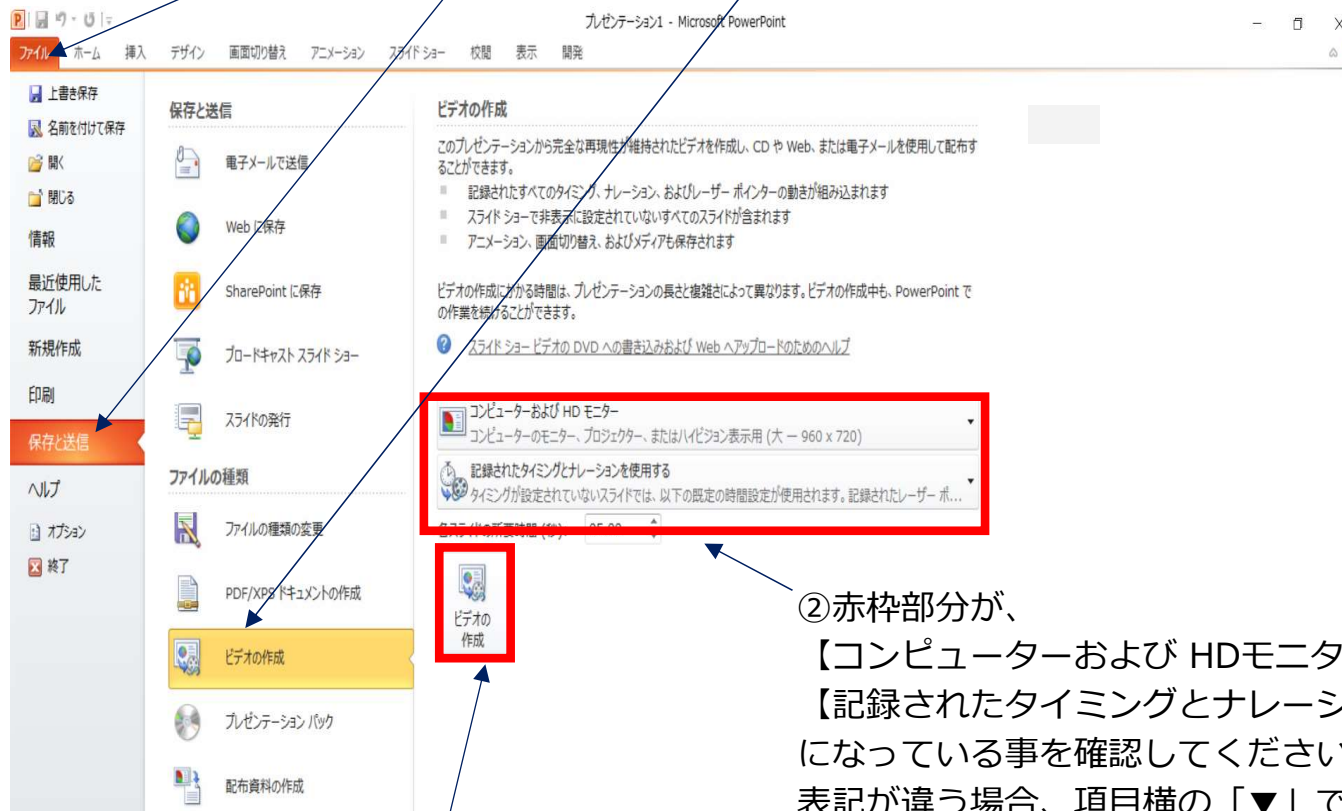


## 2. 動画作成手順

### ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

#### 6. 動画への変換作業 ◆ PowerPoint 2010 の場合 ◆

①上部タブの【ファイル】→【保存と送信】→【ビデオを作成】に進んでください。



②赤枠部分が、  
【コンピューターおよび HDモニター】  
【記録されたタイミングとナレーションを使用する】  
になっている事を確認してください。  
表記が違う場合、項目横の「▼」で該当項目を選んでください。

③確認後、【ビデオの作成】を押してください。

## 2. 動画作成手順

### ◆ PowerPoint 2013・2010 の場合

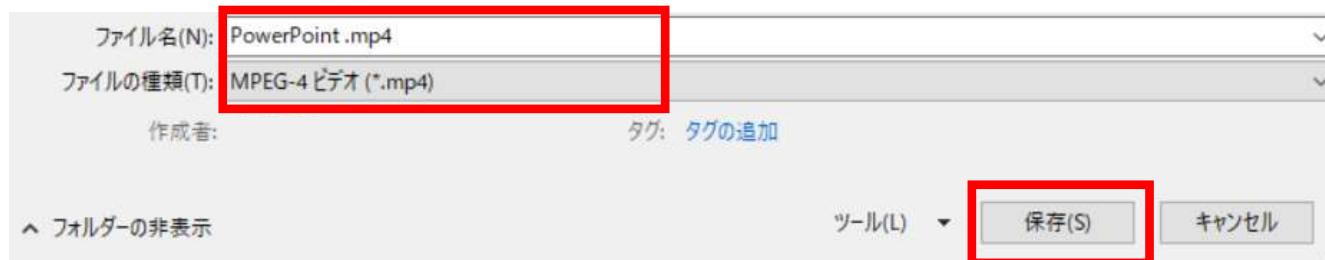
7. ファイルを任意の場所に保存してください。 **06.11更新**

✓ ファイル名は「演題番号\_演者名」としてください。

✓ ファイルサイズは1GB以下としてください。  
(動画登録アップロード時の上限サイズは1GBです)

#### ※ PowerPoint 2013の場合

✓ MPEG-4 ビデオを選択、保存し、拡張子が.mp4 になっていることをご確認ください。



#### ※ PowerPoint 2010の場合

✓ Windows Mediaビデオを選択、保存し、拡張子が.wmvになっていることをご確認ください。



【保存】ボタンを押すと下部にバーが表示されます。  
終了するまでお待ちください。



**完成した動画は、音声やスライドのタイミングが問題ないか、  
再生ができるか等 必ずご確認ください**